

東みよし町 事務事業評価シート

評価年度	令和5年度	事業年度	令和4年度
------	-------	------	-------

1 事務事業の概要

事務事業名	歴史民俗資料館運営事業・資料館運営委員会		整理番号	1314-018
第2次 総合計画体系	政策目標	2 豊かな心を育むまち	担当部署	生涯学習課
	分野別施策	4 芸術・文化の振興	所属長	岸本 利則
	主な施策	3 文化財の保存・活用及び施設の充実	電話番号	79-3217
根拠法令等	東みよし町立歴史民俗資料館運営委員会規程			
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 町直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金等			
事業継続年数	事業開始年度	昭和62年度	<input type="checkbox"/> 5年以内 <input type="checkbox"/> 6年～10年 <input type="checkbox"/> 11年～20年 <input checked="" type="checkbox"/> 21年以上	

2 事務事業の目的・内容・成果

事務事業の対象 <small>具体的に誰(なに)を</small>	・町内文化財の保護・展示 ・資料館運営委員会の開催	対象者	資料館の来館者 イベントの参加者
事務事業の目的 <small>どのような状態にしたいのか</small>	・常設展示の充実・紹介。 ・地域住民による文化作品展示・外部からの移動展などに場所を提供し、入館者数の増加につなげる。		
事務事業の内容 <small>どのような方法・手段で 事務事業を行ったか</small>	【資料館の運営】 文化財・書類を整理・収集。 一般展示の追加展示(文化協会と連携)、民具展示の整理。 資料館周辺の木々の剪定処理。収蔵庫の整理。 【歴史民俗資料館だより】 偶数月に広報に掲載。寄稿は審議委員。 【特別展示】 文化協会との連携による展示。インフォメーションやホームページで周知。		
事務事業の成果 <small>結果・実績はどうか</small>	・広報「歴史民俗資料館だより」は、町の歴史に対する関心を高める手段となっている。 ・地域文化作品の展示により、資料館への来館につながった。		
特記事項	・常設展示・民具展示のリニューアル。 ・文化財ウォーキングの活動拠点として位置づけていく。		

3 事業費の推移と評価対象年度経費

	令和3年度	令和4年度(評価対象年度)	令和5年度(見込)	
事業費【(a)～(e)の合計】	2,764,433 <small>うち繰越分↓ 0</small>	2,766,842 <small>うち繰越分↓ 0</small>	3,224,000 <small>うち繰越分↓ 0</small>	
財源内訳	国庫支出金(a)			
	県支出金(b)			
	地方債(c)			
	その他(d)			
	うち受益者負担			
	一般財源(e)	2,764,433 <small>うち繰越分↓</small>	2,766,842 <small>うち繰越分↓</small>	3,224,000 <small>うち繰越分↓</small>
	特定財源の名称・金額			
令和4年度 経費の内訳 <small>事務事業に係る経費の詳細</small>	予算科目(歳出区分) 会計 1 一般会計 款 9 教育費 項 5 社会教育費 目 4 歴史民俗資料館費 報酬 1,576,604円 職員手当等 204,620円 共済費 62,075円 費用弁償 2,220円 消耗品費 41,742円 燃料費 43,700円 食糧費 1,875円 印刷製本費 12,613円 光熱水費 416,129円 通信運搬費 89,087円 検査手数料 5,000円 設備等点検手数料 22,000円 廃棄物等処理手数料 660円 設備等保守点検業務委託料 79,640円 警備業務委託料 166,320円 テレビ受信料 33,057円 庁用器具購入費 5,500円 四国地区博物館協議会会費 2,000円 徳島県博物館協議会会費 2,000円			
備考				